



製品の概要

Check Point Abraは、さまざまなWindowsベースのPC上で、企業のデスクトップ環境を、安全な仮想作業空間上で利用することを可能にします。Abraを利用するユーザは自宅のPCやネットカフェ等を含むさまざまな環境から、業務に必要なファイルやアプリケーションの利用を仮想化されたオフィス環境上で安全に行えるようになります。Abraを使用すると、重くかさばるノートPCやさまざまな業務ファイルを持ち歩くことなく、いつでもどこからでも必要なファイルやアプリケーションにアクセスできるようになります。

Check Point Abra

オフィス環境をポケットに

課題

今日の多くの企業では、コストの削減と事業効率の向上を両立し実現することがこれまで以上に強く求められています。一方、ユーザ側では、場所やPC環境を問わずどこからでも社内のアプリケーションやデータにアクセスする必要性が高まっています。この背景には、在宅勤務、契約業者やパートナー、ナレッジ・ワーカーへの業務のアウトソーシングが急速に拡大していることもあります。これらのユーザが使用するPCは、自社の管理下にあるPCから自宅や社外のリモート・サイトにあるノートPCに至るまで、非常に多岐にわたります。そのため、どの状況下にあるPCからでも安全に社内のデスクトップ環境にアクセスできる手段を提供することが企業に求められるようになってきているのです。しかし、情報漏えいなどに起因する経済的・法的なリスクは増大する一方であり、また何よりもまずセキュリティ脅威の問題に対処することが必要となります。

解決策

Check Point Abraは、モバイル・ユーザのワーク・スタイルを一変させる安全な仮想作業空間をホストとなるPC上に提供することにより、オフィス環境をどこへでも持ち歩けるようにします。Abraを使用すると、あらゆるPCでユーザ専用の企業デスクトップ環境を実現し、いつでもどこからでも安全にファイルやアプリケーションにアクセスできるようになります。Abraはプラグ・アンド・プレイで動作するUSBメモリの形態で提供されるため、仮想作業空間を立ち上げるために面倒な作業を行う必要はありません。ユーザの作業環境は、この仮想作業空間によってホストPCから完全に隔離されるため、ホストPC上で利用する各種データは常に安全な状態に保たれます。またAbraは暗号化機能を備えているため、データは作業中も安全に保護されます。ユーザは暗号化されたUSBドライブからオフラインで作業することも、Abraの統合VPNクライアントを使用してオンラインで作業することも可能です。

Abraは3つの機能を1つに統合



安全な仮想化



安全な接続



プラグ・アンド・プレイと
簡単な持ち運び

プラグ・アンド・プレイで動作

ホストPCの再起動やソフトウェアのインストール、管理者権限に依存することなく、すばやく安全な仮想作業空間を立ち上げることができます。暗号化されたAbra USBメモリを任意のPCに差し込み、認証を行うだけで仮想空間上で作業を始めることができます。

製品の特徴

- プラグ・アンド・プレイで簡単に利用可能
- ソフトウェアのインストールやホストPCの再起動は不要
- 標準的なWindows®ユーザ環境を採用しており、短時間で簡単な導入と利用を実現
- 仮想化、プログラム制御、発信トラフィック制御により、情報漏えいやデータ損失を防御
- 集中管理に対応しており、ポリシーの確実な実施とリモートでのパスワード・ヘルプが可能
- アプリケーションで特に高いセキュリティが求められる場合は、FIPS 140-2認定を取得したUSBドライブを使用可能

製品の利点

- 暗号化されたUSBメモリを差し込むだけで、あらゆるPCでユーザ専用の企業デスクトップ環境を実現
- VPN接続機能が統合され、いつでもどこからでも業務ファイルやアプリケーションに安全にアクセス
- 安全な仮想作業空間によりホストPCからデータを隔離、アプリケーションおよびファイル転送も制御
- 内蔵のソフトウェアおよびハードウェア暗号化機能により、作業中や持ち運び中もデータを保護
- モバイル・ワーカーや契約業者、パートナー、ディザスタ・リカバリ・プランに最適



安全な仮想作業空間

Abraの仮想化技術は、仮想作業空間をホストPCから隔離することにより、AbraとホストPC環境を強制的に切り離します。ホストPCへの書き込みは一切行わないため、セッションの痕跡やデータがホストPCに残ることはありません。

標準的なWindowsユーザ環境

Abraの安全な仮想作業空間は標準的なWindowsユーザ環境を採用しているため、ユーザは短時間で操作を習得し使いこなすことができます。



VPN接続機能の統合

Abraの高機能なVPNクライアントを使用して企業ネットワークなどのオンライン・リソースに暗号化された通信を行った上で接続し、いつでも重要なファイルやアプリケーションにアクセスできます。

ハードウェア暗号化とソフトウェア暗号化でデータを常時保護

Abra USBメモリに保存されているデータは、AES 256ビットのハードウェア暗号化で常に保護されます。また使用中のデータは、ソフトウェア暗号化によって隔離および保護されます。

ファイル転送の制御

Abraの安全な仮想作業空間とホストPCのユーザ環境間のファイル転送は、セキュリティ・ポリシーに従って厳格に制御されます。

アプリケーション制御

アプリケーションおよびプログラムの実行と使用は、セキュリティ・ポリシーに従って厳格に制御されます。安全な仮想作業空間内で実行できるのは事前に承認されたアプリケーションだけであるため、マルウェアなどの脅威がインストールされることを阻止できます。また、保護された環境内で実行されているアプリケーションからの印刷もブロックできます。

強力なユーザ認証

パスワードの強度要件を定義できるほか、証明書やトークンを利用したマルチ・ファクタ認証もサポートされています。ログイン時には仮想キーボードを使用することで、キーロガーによるパスワードのキャプチャを防ぐことができます。

集中管理

Abraはチェック・ポイントのSmartDashboardと完全統合されているため、チェック・ポイントのゲートウェイを介してポリシーの管理やアップデートを集中的に行うことができます。例えば、認証やコンプライアンスのスキャン・ルール、VPN設定、ソフトウェア・アップデートの配布を集中的に行うことが可能です。パスワードの復元も行えるため、パスワードを忘れたために業務が行えなくなるといった事態も最小の時間にすることができます。

仕様

サポートされるホスト・プラットフォーム		
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> •Windows 7 (32ビット) •Windows Vista (SP1以降、32ビット) 	<ul style="list-style-type: none"> •Windows XP (SP2以降、32ビット)
SmartCenter管理サーバ		
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> •チェック・ポイントのSecurePlatform™ •Solaris 8/9/10 	<ul style="list-style-type: none"> •Windows 2000 Server/Windows Server 2003 •Red Hat Linux Enterprise 3.0
SmartCenter GUI		
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> •Windows 2000/2003、ME、XP、Vista 	<ul style="list-style-type: none"> •Solaris 8/9/10
暗号化USBドライブ		
SanDisk USBドライブ	<ul style="list-style-type: none"> •容量: 4GB、8GB •AES 256ビットのハードウェア暗号化 	<ul style="list-style-type: none"> •High-Speed USB 2.0 インタフェース •FIPS 140-2 認定を取得したドライブも使用可能
サポートされるゲートウェイ		
ゲートウェイ	<ul style="list-style-type: none"> •チェック・ポイントVPN-1 R65.4、HFA60、Eve2ホット・フィックス •Check Point R70.20 	

製品に関するお問い合わせ

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル6F
<http://www.checkpoint.co.jp> E-mail : info_jp@checkpoint.com Tel : 03(5367)2500